

令和7年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	日本海夕陽ラインシンポジウムin村上	事業経緯	継続	実施体制	協賛	担当所属	新潟支所・坂町支所
事業名 (大項目)	地域の利用・整備・保全に関する広報事業	分類名 (中項目)	広報・啓発活動支援事業		事業区分	講座、セミナー、育成	

1. 事業目的

日本海沿岸東北自動車道は、日本海に沿って新潟、山形、秋田、青森の4県をつなぐ高速道路であり、新たな連携や交流による地域づくりの可能性をひろげ、救急医療機関へのアクセス改善、災害時の代替ルートの確保、市街地の交通混雑の緩和など、さまざまな効果が期待される。本シンポジウムは、沿線の魅力・重要性を再認識し、全面開通後の関係人口を増やすことによる地域活性化や有効的な活用方法を学ぶことを目的に開催する。

2. 事業実施体制

主催：日本海夕陽ラインネットワーク協議会
 共催：日本海沿岸東北自動車道建設促進新潟地区期成同盟会
 主管：(一社)いわふね青年会議所
 後援：山形県、新潟県、酒田市、鶴岡市、村上市、粟島浦村 ほか
 協賛：(一社)北陸地域づくり協会 ほか

3. 事業実施概要

日時：令和7年11月1日(土) 13:30～16:00
 場所：村上市総合文化会館
 プログラム：
 ▶ 開会-主催者挨拶-祝辞等
 ▶ 第1部 事業報告会
 ・日沿道事業進捗報告
 (国土交通省酒田河川国道事務所、新潟国道事務所、羽越河川国道事務所)
 ・道の駅事業進捗報告
 (道の駅あつみ、道の駅朝日)
 ▶ 第2部 基調講演「つながる地域の拠点、道の駅づくり」
 講師：加藤 はと子(全国「道の駅」女性駅長会 会長)

参加者：約150人

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

本事業は、日本海沿岸東北自動車道(日沿道)沿線地域の将来ビジョンを共有し、日本海国土軸全体が協力して魅力向上寄与できるよう情報共有や課題に取り組み、広域的な魅力醸成につなげる一助として、沿線各地を持ち回りで開催しており今回で34回目。
 本事業を通じて日沿道開通による地域の発展に思いを巡らし、地域の未来像を知ってもらうことで早期全線開通の必要性を共有するとともに、参加者同士の交流を通じ、より一層の地域連携の強化や市民活動の活性化が期待される。



開催市長挨拶



日沿道事業
パネル展示



↑ 事業報告
基調講演 →

